

# SEI WORLD



## 住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

**Glorious** には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、  
**Excellent** には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な  
あるべき姿を示しています。

## Contents

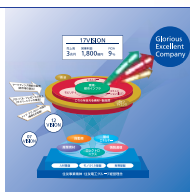
### トップメッセージ

## 2 イノベーションによる 持続的成長



### 特集

## 3 中期経営計画 17VISION(2013~2017年度)が スタートしました。



### 製品技術

## 5 V2H(Vehicle to Home) コネクタ付きケーブル SEVD®-V1



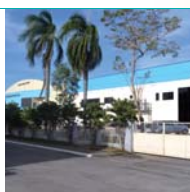
### Latest Information

## 6 鋳鉄高能率仕上加工用 フライスカッタ 「SEC-ゴールミル™ GFX型」を発売 他



### 今月のグループ会社紹介

## 9 フィリピン共和国 FSCT 社 First Sumiden Circuits, Inc.



## イノベーションによる持続的成長

皆さまご承知のとおり、移動技術と通信技術の発展により、社会経済のさまざまな局面でグローバル化が現在進行形で進んでいます。そして、従来は生産基地の側面が強かった新興国は、富裕層・中間層の増加に伴い、今後ますます市場としての存在感を高めるとともに、先進国のみならず、環境問題、エネルギー・食料・水などの資源問題の顕在化、高齢化社会の到来も予見されます。

製造業においても、今話題の3Dプリンターといったデジタル化、仕様や技術のオープン化、標準化された部品の組み合わせで製品を設計するモジュール化等、「ものづくり」でのパラダイムがシフトしています。また、製品のコモディティ化・価格競争への移行が速くなるとともに、技術的に優れた製品が売れるという構図が限定的になってきました。一方で、自動車において内燃機関から電気といった、技術革新による構造変化が起きつつあり、また、顕在化する資源問題の解決に向けても、新たな省エネルギーや代替技術が必要になります。

こうした舵取りの難しい状況ではありますが、コアテクノロジーを生み出す「研究開発」、そして、それを確たる品質のものに仕上げている「ものづくり力」こそが、持続的成長の原動力と考えています。

本誌で、先日公表しました中期経営計画「17VISION」を紹介しておりますが、計画全体を貫く基本的な考え方を「イノベーション(事業の革新)」としました。「無から有を生み出すイノベーション」は言うまでもありませんが、ヨーゼフ・シュンペーターが言う「既知のもの組み合わせによる新たなものの創造」を含んだ広い意味でのイノベーションを指しています。

「17VISION」では、コアテクノロジーをベースにイノベーションを起こし、未来の社会ニーズに対応した新製品の開発に取り組むとともに、ビジネスモデルでのイノベーションも進める所存です。

さらに申し上げれば、グループ全員がそれぞれの業務において、住友事業精神や経営理念といった基本に則りながらも、イノベーションへと挑戦という気持ちを持って取り組んでまいります。



# 中期経営計画 17VISION<sup>(2013 2017年度)</sup>が スタートしました。

当社グループは、優れた技術力により、幅広い素材・製品群を有し、「モビリティ」「エネルギー」「コミュニケーション (ICT)」の3事業領域、それらの融合領域である「環境・都市インフラ」、さらには、新規領域となる「ライフサイエンス」や「資源」といった、社会に不可欠な6つの事業領域を中心として、素材からシステム、ソリューションに至るまでの新しい価値を、たえずイノベーションによって創造し、グローバルに提供していくことを17VISIONとしてめざします。

## 全体戦略

- 1 住友事業精神と住友電工グループ経営理念を事業活動の根底に置き、当社グループの事業の柱となる「人材」「モノづくり」「財務」という3つの基盤を堅持しながら、
- 2 “イノベーション” というキーワードの下、現領域を変革・伸長することはもちろんのこと、融合領域への展開、さらには新規領域へも挑戦することとし、
- 3 重点的に「マーケティング機能の拡充」「グローバル・プレゼンスの向上」「トップ・テクノロジーの強化」に取り組むことにより、
- 4 数値目標である「売上高3兆円、営業利益 1,800 億円、ROA9%」を達成し、Glorious Excellent Company へさらに一歩近づくことをめざすものです。

## 数値目標

	2012年度実績	2015年度目標	“17VISION” 2017年度目標
売上高	2兆1,599億円	2兆6,000億円	3兆円
営業利益 (率)	768億円 (3.6%)	1,300億円 (5.0%)	1,800億円 (6.0%)
ROA	4.8%	7%	9%

## その他の指標

- 海外売上高比率、海外生産高比率はともに60%台に引き上げます。
- 新製品売上高比率は30%を目標とします。

※なお、融合領域・新規領域については、あわせて売上高 1,500 億円規模を達成すべく取り組みます。

## 3つの領域 における 成長戦略

### 現領域の変革・伸長

自動車、環境エネルギー、情報通信、エレクトロニクス、産業素材の5事業部門それぞれが現在の事業を変革・伸長させ、「モビリティ」「エネルギー」「コミュニケーション (ICT)」および、これらを支える素材・製品群といった事業領域を舞台に、新たな価値を創造します。

### 融合領域への展開

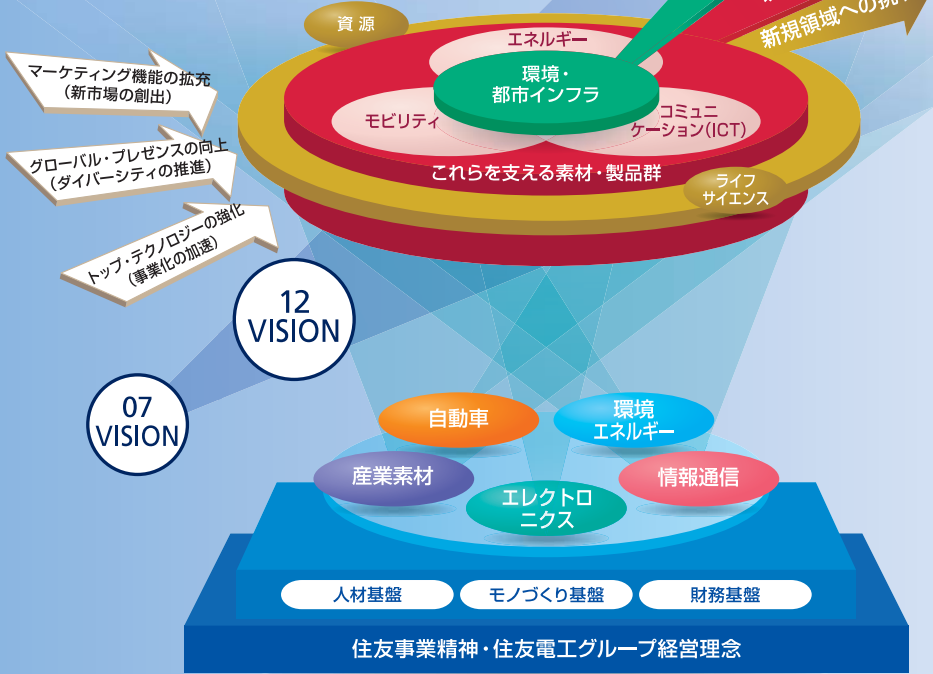
これらの事業領域をグループや部門間の垣根を越えて融合させ、総合力をもって「環境・都市インフラ」事業領域へ展開していきます。

### 新規領域への挑戦

さらには、裾野の広い当社グループの技術力を応用し、「ライフサイエンス」や「資源」といった新たな事業領域へも挑戦していきます。

17VISION		
売上高	営業利益	ROA
3兆円	1,800億円	9%

Glorious  
Excellent  
Company



17VISION達成に向けて  
がんばります!

重点  
取り組み  
項目

- 1 **マーケティング機能の拡充 (新市場の創出)**  
従来からの市場・顧客への対応強化はもちろんのこと、新市場・顧客への対応強化に加え、ソリューション提案力の強化、新市場の創出・開拓に注力します。
- 2 **グローバル・プレゼンスの向上 (ダイバーシティの推進)**  
グローバルな事業体制を強化するとともに、ダイバーシティを推進します。
- 3 **トップ・テクノロジーの強化 (事業化の加速)**  
研究開発の事業化を加速するとともに、将来の事業の柱を育てます。

3つの  
基盤

<b>人材基盤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ グローバル HRM※1 ポリシーに基づく採用、評価・処遇、配置・登用および人材開発の実行</li> <li>▶ ダイバーシティの推進</li> </ul>
<b>モノづくり基盤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 競争力強化 QCD※2 強化、量産化・事業化の加速および技術開発の強化</li> <li>▶ 基盤整備、体質強化 安心・安全・クリーン、かつ安定・信頼性のある生産体制の構築</li> <li>▶ 実践力のある人材の育成</li> </ul>
<b>財務基盤</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 健全かつ強固な財務体質を追求 (株主資本比率 50%・配当性向 30%)</li> </ul>

※1 HRM: Human Resource Management  
 ※2 QCD: Quality: 品質、Cost: コスト、Delivery: 納期

SEIさんと学ぶ

もっと知りたい  
あの製品技術

私と一緒に  
学びましょう!



今月の注目製品

## V2H (Vehicle to Home) コネクタ付きケーブル

# SEVD™-V1

温暖化ガスを削減し、エネルギー供給の安定化にも寄与するとして電気自動車 (EV) が急速に普及している中、充電のみならずEVの蓄電池に蓄えた電力を住宅に供給するV2H (Vehicle to Home) の取組みが注目を集めています。

### 製品データ

発売開始時期

2013年 6月

WEBサイトURL

<http://www.sei.co.jp/chademo/index.html>

### V2Hコネクタ付きケーブル「SEVD™-V1」ってなに?

住友電工が2013年に開発したV2H用途新型コネクタ付きケーブル「SEVD™-V1」(以下、SEVD™-V1)は、扱いやすさと高い安全性を兼ね備えたケーブルで、EVPS (Electric Vehicle Power System)※1、と車両をつなぎ、EVの大容量バッテリーから電力を取り出したり、夜間電力をEVに充電したりする際に用いられます。



### SEVD™-V1の特長は?

SEVD™-V1は、パーソナルユースを意識したスタイリッシュなデザインを実現。600グラムと軽量で、片手でラクラク操作ができます。また通電時は電氣的に施解錠を行うため※2、コネクタが車両充電口から外れない多重安全構造になっています。

- ・嵌合時: ロックボタン押込みで、嵌合完了とともにマイクロスイッチON。
- ・解除時: リリースボタン二度押しで、通電離脱の発生を防止。

【接続方法】 Mating



カチっというまで押し込む

【取り外し方法】 Release



2回押ししてそのまま引き抜く

SEVD™-V1は、コンパクト・軽量を実現していますが、CHAdeMO仕様コネクタとして求められる一連の評価試験では、極めて良好な特性を有することを確認しています。また住友電工は、V2H用途以外に、電気自動車の急速充電に適した急速充電器用コネクタ付きケーブル「SEVD™-01」(CHAdeMO仕様)を2012年に開発しています。

※1 EVPS: 電気自動車の大容量バッテリーの充放電を行うシステム。 ※2 ソレノイドロック

### 開発する上で難しかったことはなんですか?

既に製品化している急速充電器用コネクタは主として公共設備として利用されることに對し、この製品は「個人所有」が前提となるため、コネクタが大切に扱われる可能性がある一方で、毎日使用されるものですので、「楽に操作できる」ことが何より重要と考え、設計検討を行ってきました。

また、さまざまな特性評価の結果を反映し、改良を重ねて製品を仕上げました。

### 当社製品のこういった点がお客様に喜ばれていますか?

個人のお宅で評価を行っていただいておりますが、急速充電器用に比べ圧倒的に軽量で取扱いが楽であるとの感想をいただいております。

技術者に  
聞きました

## 新製品紹介

ハードメタル事業部

### 鋳鉄高能率仕上加工用フライスカッタ 「SEC-ゴールミル™GFX型」を発売

当社は、独創的で扱いやすい刃先調整機構と、チップを縦・横に交互配置することにより、経済性にも優れ、高精度加工と高能率加工を高次元で両立できる鋳鉄高能率仕上加工用フライスカッタ「SEC-ゴールミル™GFX型」を発売しました。

#### 「SEC-ゴールミル™GFX型」の主な特長

**特長 1** 独創的なスキルレス調整機構  
カッタボディに装着した仕上刃用ユニットに、操作が簡単な弾性変形機構を採用しました。これにより、従来は、熟練者でも非常に困難だった、仕上刃の正面振れ精度=2μm以下の調整を、非熟練者でも容易に行え、JIS規格Ra1.6以下の優れた仕上面を実現します。

**特長 2** 高能率加工を実現する切れ刃配置  
すくい面が長方形のチップを、カッタボディ外周側に縦置き、正面側に横置きの縦横交互配置とし、使用コーナー数と仕上刃数を最適化しました。この結果、ビビリ振動が大幅に抑制され、高能率加工でも優れた仕上面精度を確保します。

**特長 3** 高精度・長寿命・低コストを実現する専用チップ  
仕上刃のすくい面を円弧形状の高精度焼結肌とした専用チップは、高い仕上げ性能と優れた経済性を両立します。また、耐摩耗性に優れた超多層PVDコーティング膜による専用材質「ACK260」、「ACK280」の採用により、長寿命化も実現します。



SEC-ゴールミル™GFX型



SEC-ゴールミル™用刃先交換チップ

## 展示会

展示会URL <http://www.catv-f.com/>

(株)ブロードネットマックス

### 「ケーブル技術ショー2013」に出展

7月30日(火)、31日(水)の2日間、東京国際フォーラムで「ケーブル技術ショー2013」が開催されます。本イベントは、放送・通信、有線・無線の融合時代におけるCATV業界とケーブル技術のさらなる発展を目指して開催されるケーブル技術の総合展示会です。(株)ブロードネットマックスは、冗長化・高速化・長距離伝送に対応するCATV事業者向けFTTHシステム、IP伝送やマルチスクリーンなど次世代ケーブルネットワークに対応するCATVデジタルヘッドエンド、多様化するホームネットワーク環境に柔軟に対応するDOCSIS※ケーブルモデムなど最新のシステム・ソリューションをご紹介します。当社ブースにぜひお立ち寄り下さい。

会場	東京国際フォーラム
ブース番号	No.61
出展製品	CATV事業者向け放送系/通信系FTTHシステム、地上デジタル自主放送システム、DOCSISケーブルモデムなど



CATVインターネット用ケーブルモデム  
「デュアルバンド無線LAN対応モデム」



放送系FTTHセンター装置「光送受信機/光アンプ」

※DOCSIS (Data Over Cable Service Interface Specifications) : 米国ケーブルラボで標準仕様が策定されたケーブルインターネットの標準規格。

・DOCSIS は、米国 Cable Television Laboratories, Inc.の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

## 展示会

展示会URL <http://www.jma.or.jp/tf/>

住友電工システムソリューション(株)

### 「TECHNO-FRONTIER2013」に出展

7月17日(水)から19日(金)の3日間、エレクトロニクス・メカトロニクスの要素技術の専門展示会「TECHNO-FRONTIER2013」が東京ビッグサイトで開催されます。

住友電工システムソリューション(株)のブースでは、当社が得意とする通信伝送機器、医療検査機器、産業計測機器の各分野ごとに、放熱・EMC※等のシミュレーションを用いた対策の詳細をパネル展示等にてご紹介します。

当社ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

会場	東京ビッグサイト
ブース番号	2G-105
出展製品	放熱設計・EMC対策ソリューション

※EMC : Electro-Magnetic Compatibility 電磁両立性

## 新製品紹介

ハードメタル事業部

### ねじ加工用旋削工具「SEC-ねじ切りバイト SSTE/SSTI型」を発売

当社は、シャープな切刃による高品位加工と、専用チップブレードによる安定した切りくず処理性を実現し、一般産業機械からパイプ、航空宇宙機器分野まで幅広く対応する刃先交換式ねじ加工用旋削工具「SEC-ねじ切りバイト SSTE/SSTI型」を発売しました。

#### 「SEC-ねじ切りバイト SSTE/SSTI型」の主な特長

**特長 1** シャープな切刃で、ねじの加工品位を向上  
刃先に近い逃げ面の研磨仕上げと、大きなすくい角を有するブレード形状の効果で、M級チップながら、フル研磨級チップ並みの優れた切れ味を実現。高い経済性と、ねじ山頂部のバリやフランク面のむしれが非常に少ない、高品位なねじ加工を両立します。

**特長 2** チップブレードによる優れた切りくず処理性  
突起状の3次元モールドブレードを採用しており、特に「修正フランクインフィード加工※」を適用することで、安定した切りくず処理を実現。また刃先損傷の大幅な抑制も可能で、更なる長寿命化を実現します。

**特長 3** 110種類のチップラインナップで、様々なねじ種に対応  
刃先交換チップは、さらい刃のない汎用タイプから、メートルねじ、ユニファイねじ、管用テーパねじなど、各種のねじ規格・ピッチに対応したさらい刃付タイプまで、110種をラインナップ。一般産業用機械から航空宇宙機器まで、幅広い分野のねじ加工に適用できます。



SEC-ねじ切りバイト SSTE/SSTI型

※修正フランクインフィード加工：主に片側の切刃を使用するねじ切削加工法の一つ。

## 受賞

アドバンスドマテリアル研究所、焼結製品事業部、住友電工焼結合金㈱

### 工作機械技術振興賞「論文賞」を受賞

(財)工作機械技術振興財団より、「電磁変換コイル用の圧粉磁心に対する絶縁再生研削法の研究」が「論文賞」を受賞しました。

当社グループは、2004年より住友電工焼結合金㈱で圧粉磁心製品を量産しており、事業拡大を狙った新材料・新技術の研究開発を進めてきました。本技術は、圧粉磁心の仕上げ加工時に生じる磁気特性の劣化を解決する画期的な加工手法であり、圧粉磁心の多用途展開へ大きく貢献する技術です。



## お知らせ

システム事業部

### 当社とベトナム・国立技術推進センター、二輪車の検知技術に関する共同研究の合意文書を締結

当社と、ベトナム・国立技術推進センター(National Center for Technological Progress 以下、NACENTECH)は、二輪車の検知技術に関する共同研究の合意文書を締結しました。

この共同研究は、当社の画像処理技術とNACENTECHの情報処理技術の融合により、同国交通事情の最大の特徴である大量の二輪車を画像センサで検知する技術を研究・開発するもので、昨年よりSumitomo Electric (Thailand) Ltd.と共同で提案を行ってきたことがNACENTECHに認められたものです。

今後当社は、今回の共同研究の成果と、これまで培ってきた交通管制システムをはじめとするITS技術とを融合させ、ベトナムをはじめとするアジア各国の交通事情に最適な製品を開発・提供していきます。



## お知らせ

住友電装㈱

### 障がい者の雇用促進に向けた子会社を設立

住友電装㈱は、障がい者のさらなる雇用促進に向け、「障害者の雇用の促進等に関する法律」(以下「法」)に基づく特例子会社の認定取得を前提とした子会社「SWSスマイル㈱」を設立しました。今後、法に基づく特例子会社※としての認定取得に向け、手続きを進めていきます。

#### 新会社の概要

- 名 称: SWSスマイル株式会社
- 所 在 地: 住友電装㈱ 津製作所内(三重県津市新家町530番地の1)
- 設 立: 2013年5月
- 事業開始: 2013年6月
- 従業員数: 2013年度末28名(うち障がい者20名)
- 事業内容: 廃棄製品の解体・分別業務、製品梱包容器清掃業務、事務サポート業務など

※ 特例子会社: 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき、企業が障害者雇用を目的に設立する子会社。国の認可が必要。



受賞

アドバンストマテリアル研究所、住友電工ハードメタル㈱

レーザー加工用回折型光学部品 (DOE) において第5回レーザー学会産業賞「奨励賞」と平成24年度日本ファインセラミックス協会「技術振興賞」をダブル受賞

(社)レーザー学会の産業賞は、レーザー・光関連産業を通じて社会の発展に貢献する優れた製品・新技術に対して授与し、その功績を称えるものです。また、(社)日本ファインセラミックス協会の「技術振興賞」はファインセラミックス分野で顕著な業績のあった独創的な新製品、新技術の発明に授与されます。

今回、両賞を受賞したレーザー加工用回折型光学部品(回折光学素子、DOEともよびます)は、ZnSe※や石英ガラスの表面に形成された微細な凹凸構造により、光の回折現象を発生させ、レーザー光を多数のビームに分岐したり、レーザーの断面強度分布を均一分布に変換させる光学部品です。

この光学部品の利用により、多点同時照射加工や、矩形、ラインなど、さまざまな形状の均一強度ビーム照射加工が可能となります。鉄鋼や自動車製造での切断、溶接から、電子部品の微細穴あけ、液晶や半導体デバイスの表面処理まで、さまざまな産業分野に適用されています。

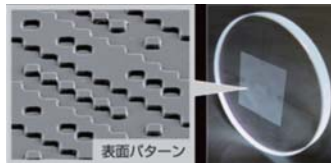
※ ZnSe: ジンクセレン。Zn(亜鉛)とSe(セレン)の化合物。CO<sub>2</sub>レーザーの透過性が高く可視ガイド光(赤や緑色のレーザー)も透過する材料です。当社はこのZnSeの合成を行っています。



第5回レーザー学会産業賞奨励賞



平成24年度日本ファインセラミックス協会技術振興賞



受賞

アドバンストマテリアル研究所、研究統轄部

平成24年度粉体粉末冶金協会「技術功績賞」、「技能賞」を受賞

(社)粉体粉末冶金協会より、当社の角谷均が「技術功績賞」を、三浦政広が「技能賞」を受賞しました。

「技術功績賞」受賞は、高品質単結晶ダイヤモンドやナノ多結晶ダイヤモンド等の超高压高温技術を用いた新規ダイヤモンド/cBN材料の開発及び製品化を進めてきた高い業績を評価されたものです。

また、「技能賞」受賞は、セラミックス、軟磁性材料等の開発、製品化に長年にわたり多大な貢献をしたことが評価されたものです。

今後も、粉末冶金材料の発展に貢献していきます。



左:角谷均、右:三浦政広

お知らせ

第97回日本陸上競技選手権大会の結果

第97回日本陸上競技選手権大会(6月7日～9日)が味の素スタジアムで行なわれ、当社陸上競技部の伊藤愛里選手が、女子100mハードルで13秒27の自己タイ記録をマークし、3位に入賞しました。伊藤選手はこの結果により、10月9日～12日に中国・天津で行われる東アジア競技大会に、日本代表選手として出場することが決定しました。

今大会では、男子400mハードルで小西勇太選手が7位、女子200mで高木志帆選手が7位に入賞し、当社としては、初めて、日本選手権で3名の入賞者を出すことができました。皆様からの温かいご声援に厚く御礼申し上げます。



女子100mハードル表彰式(右端が伊藤選手)

# 今月の グループ 会社紹介

グローバルグループvol.16

# FSCT

First Sumiden Circuits, Inc.

携帯電話やHDDのほか多種多様な用途に使われる  
FPC(フレキシブルプリント回路)の製造販売拠点として活躍する  
FSCTからのレポートです。

私が紹介します



FSCT  
トレーニー(2013年3月時) 山本 雄毅



## 会社概要



名称：First Sumiden Circuits, Inc.  
設立年月：1996年3月  
事業内容：FPCの販売・製造  
代表者：三宅 久裕  
従業員数：2,358名  
日本人駐在員数：5名



住友電工  
との  
つながりは

First Sumiden Circuits, Inc.(略称FSCT)は1996年3月にFPCの製造会社として設立されました。住友電工グループにはアジア圏に複数のFPC製造拠点がありますが、FSCTでは携帯電話やHDDといった主力分野向けのほか、液晶/デジタルカメラ/ゲーム/光ディスク/自動車など、多種多様な用途に使われるFPCを製造販売しています。今年度からは携帯電話向けの大規模案件の生産が始まるため、現在スタッフ一丸となってがんばっています。

こんな  
仕事を  
しています

## 今年1月トレーニーとして派遣され、 営業業務の習得に奮闘!

FSCTはマニラ空港から車で約1時間、南東約40kmのラグナ州の工業団地内にあります。当社は1996年3月に、住友電工・住友商事(株)・地元の有力企業グループのロペスグループの3社により、FPCの製造拠点として設立され、2011年12月に住友電工の100%子会社となりました。当社は設備集約型の上工程、労働集約型の下工程に加え、実装工程も有しておりFPCの一貫生産が可能です。売上の大半は輸出で、主管であるプリント回路事業部や世界中に点在する住友電工グループ販売拠点と連携しながら、全社員一丸となりSEQCDD(S:安全、E:環境、Q:品質、C:コスト、D:物流・納期、D:研究開発)強化に取り組んでいます。

私は2013年1月から4月まで、住友電工の電子回路営業部からトレーニーとしてFSCTに派遣され、大手携帯電話メーカー向けの

営業担当業務の実習をしました。ローカルスタッフは、明るさとホスピタリティを持って、英語が苦手、まだまだ十分なやりとりができなかった私と、気さくにコミュニケーションを取ろうとしてくれました。トレーニー期間中、少しでも早く英語アレルギーを克服し、実習の成果をあげられるよう、がんばりました。



FSCT 社内の様子

## 現地スタッフの紹介



Judy May Padilla (ジュディ・メイ・パティラ)

私はFSCTで働き始めて今年で13年になります。現在は検査工程のラインリーダーとして勤務しています。私がラインリーダーになれたのは、上司の指示、アドバイスを頭に叩き込み、自分なりに何をすべきなのか考え、仕事に取り組んできたからだと考えています。私は、これからもこの仕事に対する姿勢を貫き、FSCTのさらなる発展に貢献していきたいと考えています。



Ruby Quianbao (ルビー・クイアンバオ)

私は現在、実装工程の主任として勤務しています。最初は慣れない製品を扱うには大変苦労しました。帰宅が深夜になることもありましたが、降りかかってくる問題は、自身をステップアップさせるチャンスだと前向きに捉えられたこと、またそういった仕事に対する私の考えを、周囲が評価してくれることが、ここで働き続けたいと思うモチベーションにつながっています。

## 現地レビュー

### 日本とは違う、フィリピンの風習

#### 誕生日は散財日?

日本ではふつう周りの人たちに誕生日を祝ってもらうものですが、フィリピンでは誕生日を迎えた本人が周りの人たちに、感謝の意味を込めてごちそうをするという文化があります。トレーニー期間中、私も運良く(!?)三宅社長の誕生日に居合わせることができました。食堂では、スタッフ100人超に用意された社長からのプレゼント(ごちそう)をいただくことができました。



三宅社長誕生日



メリエンダの時間

#### おやつ時間 メリエンダ

ここフィリピンには3度の食事以外に「メリエンダ」とよばれるおやつがあります。驚かされるのはメリエンダの内容で、スイーツやお菓子だけではなく、米/麺/肉類などの主食級の食事をとることも多いようです。またメリエンダの回数は1日に1回とは決まっておらず、多い人では1日に複数回のメリエンダタイムがあるそうです。FSCTでも勤務時間中に1日2回、しっかりとメリエンダの時間が確保されています。

#### フィリピン人の英語力

フィリピンではフィリピン語のほかに英語が公用語として話されており、2012年実施の調査では、英語をネイティブとしない国の中で世界トップの英語力を誇っています。街のショッピングモールやレストランなど、ほとんどの場所で英語が通じるので、日本人にとっても比較的敷居の低い国なのではないでしょうか。みなさんもぜひフィリピンに遊びにきてください!



チョコレートヒル



ボラカイ島



フィリピンの海はダイビングに最適



世界遺産サンオーガスチン教会

# Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、  
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、  
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、  
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、  
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、  
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪)	〒541-0041	大阪市中央区北浜 4 - 5 - 3 3	Tel. 06-6220-4119	Fax. 06-6220-6485
本 社(東京)	〒107-8468	東京都港区元赤坂 1 - 3 - 1 3	Tel. 03-6406-2600	Fax. 03-6406-2700
中 部 支 社	〒461-0005	名古屋市東区東桜 1 - 1 - 6	Tel. 052-963-2700	Fax. 052-963-2818
九 州 支 店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前 3 - 2 - 8	Tel. 092-441-1791	Fax. 092-473-7084
中 国 支 店	〒730-0031	広島市中区紙屋町 1 - 3 - 2	Tel. 082-248-1791	Fax. 082-249-3483
東 北 支 店	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2 - 9 - 2 7	Tel. 022-262-7540	Fax. 022-262-7538
北 海 道 支 店	〒060-0042	札幌市中央区大通西 8 - 2	Tel. 011-241-1375	Fax. 011-281-4113
沖 縄 支 店	〒900-0015	那覇市久茂地 3 - 2 1 - 1	Tel. 098-866-3213	Fax. 098-866-0277
豊 田 事 業 所	〒471-0855	豊田市柿本町 2 - 4 1	Tel. 0565-26-4105	Fax. 0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第430号、2013年7月発行 編集発行人/野田太郎

